

# 城南保健生活協同組合

## 第34回 通常総代会

### 2008年度活動のまとめ(案)

## ●第1号議案●

### はじめに

2008年度は城南保健生協として念願であった2ヶ所目のグループホーム「虹の家しおかぜ」の開設を成功させ、運営も軌道に乗せることができました。また、新大田病院建設の本格的スタートの年として、城南福祉医療協会との連携がいっそう強化されてきました。

昨年からの世界同時不況にともなう「派遣切り」や「期間工切り」が大企業を中心に強行され、非正規労働者の大量失業を生み出しています。日比谷公園に設置された「年越し派遣村」は500人を越える入村者と1500人にのぼるボランティアの参加となり、この活動は世論を動かし、生活保護の受給や雇用の確保など、あらためてセーフティネットの重要性を明らかにしました。しかし、今なお、多くのホームレスが公園や河川敷などで過ごしています。さらに、年度末での契約終了にともなう失業者は40万人ともいわれ、小泉内閣以来の構造「改革」路線が国民



何でも相談会



保育園児との交流会

## 保健予防・健康づくり活動

保健活動の担い手づくりでは、第5回健康運動サポーター養成講座(10月～11月)および修了者のレベルアップ研修を開催し、さらに「ころぼん体操講座」(4月)を初めてとりくみました。活動の基礎となる班会については、昨年同様、大森稲谷支部が活発な班会を行い、支部活動の活性化、各種イベントのとりくみなどに発展しています。また、ゆたかの家の多彩な班会、各地域での健康体操班会が目立っています。今年も健康な生活習慣を日常な中に楽しく定着させるための「わくわくヘルスチャレンジ」(6月～7月)をとりくみ、前年の倍以上の59名が申込みました。大田病院前院長の村岡先生の講演を内容とするスタート集会(5/31)を行い、終わった後の表彰集会(8/23)も行いました。大森西北支部では、途中申込者が集まり、ウォーキングでは「東海道五十三次マップで〇〇まで行った」「私は△△へ着いたわ」などのとりくみの交流を行い、励まし合ってとりくみました。

## 助け合い・まちづくり活動

定例の委員会は毎月開催。昨年度に引き続き「ボランティア学校」の企画を実行することができました。

今年度の新しい取り組みとして3月に大田と品川でそれぞれ「認知症サポーター養成講座」を開催しました。受講された方々からは「この講座を学んで私の心にあった暗いイメージが消えました」や「まず自分自身の予防に心がけなければと思いました」などいろいろな感想を寄せていただきました。委員会では養成講座も毎年開催していくことにしています。

## 社保・平和の活動

今年は「後期高齢者医療制度」の廃止を求める運動が大きく拡がりました。大田・品川の社会保障推進協議会や多くの団体と共同の行動が拡がりました。参議院では「廃止法案」が可決されたものの、衆議院では棚上げされたままです。与党は「見直し」を言っていますが、名前の変更や年金天引きの変更、減免措置の延長などにとどまってお

の格差を拡大し、生活を破壊してきたことが明らかになりました。

とりわけ、昨年4月から75歳以上の高齢者を対象に後期高齢者医療制度を実施したことに対して、「保険料の年金からの天引き、保険で受けられる医療の制限」が実施されるにつれ、国民の中に大きな怒りが引き続き広がっています。

2006年の第3期介護保険計画から導入された介護予防制度は、介護保険財政の「健全化」の名のもとに介護保険利用者の認定の軽度化をすすめ、サービスの利用制限や福祉用具の貸しはがし、介護サービスからの除外など、様々な弊害をもたらし、介護事業者の存続を困難にするとともに、介護労働者の退職を促進するなど、国民への犠牲を強いてきました。すずらん4事業所にとっては2000年の介護保険スタート以降、2度にわたる4.7%の報酬引き下げとともに利用時間の減少、収益減で経営的にも厳しくなっています。また、コムスンや悪質な業者による不正は、すべての介護事業所の規制強化、法的整備の強化、公表制度の強制など、減少している収入や厳しい職員体制の中で、さらに圧迫しており、事業者の撤退を促進する結果をもたらしました。

医療や年金、介護保険制度改善が次々進む中で、私たちは、介護事業や薬局運営を実践しながら、区民の立場で後期高齢者医療制度の廃止、医療・介護保険の制度改善・減免実施、区民健診の充実などの運動にも取り組んできました。今後も「安心して住み続けられるまちづくり」「地域・職域まるごと健康づくり」において、頼りにされる存在でありたいと願っています。

り、抜本的な改定にはほど遠く、あらためて廃止を求めていかねばなりません。原水爆禁止世界大会(長崎)にも4名の代表を送りました。2月14日の虹のバレンタイン宣伝行動には、昨年より2ヶ所多い8つの支部でとりくみ、1300個のチョコとチランを配付しました。

## 文化・スポーツの活動

第27回早春ジョギング大会を3月1日に開催しました。今回のエントリーは1585名(うち完走者は1279人)でした、当日は小雨まじりの寒い日となり、過酷な条件の中りタイアするランナーも例年になく多くなりましたが、大きなけがや事故もなく無事終了することができました。当日のボランティア要員の皆様も96名と昨年を上回るご協力いただきました。参加者が年々増える中で、大会の運営やコースの確保が困難になっており、保健生協が主催するスポーツ大会のあり方についても原点に戻って検討すべき時期になっています。第28回大会の準備開始までに検討をすすめることとします。

行事としては、健康まつり、ダンスパーティ、ウォークラリー(2回)、バスハイク(2回)、新春鎌倉ハイキングを行いました。ウォークラリーは昨年から歴史街道ウォークとしてただ歩くだけでなく、史跡を巡ったり、体脂肪率を測定したり付加価値をもたせました。また春のバスハイクは宇都宮でバス6台になる盛況でした。秋のバスハイクも山梨方面でしたが温泉が良かったのか、バス3台に増やしました。毎年恒例の尾瀬ハイキングは、今年も実施できませんでした。



南部生協のフラダンス



品川健康まつり

## 2008年度活動の特徴

1 新大田病院建設の基本となる、保育園の移転とあわせて認知症対応のグループホーム「虹の家 しおかぜ」建設は、建築資材の高騰や設計会社の倒産など、さまざまな困難を乗り越えて、2009年1月にスタートしました。入居一時金なし、生活保護の方も入居できる城南保健生協としては2ヶ所目の貴重な高齢者施設です。当初予定の11月開設からは2ヶ月遅れとなりましたが、職員体制も短期間に確保でき、1月は1ユニット9人、2月には2ユニット18人がほぼそろって入居し、運営も順調にすすんでいます。1月24日には「しおかぜ」開設と「みちづか」5周年の祝賀会も行い、100人を越える参加を得ることができました。隣の子供の家保育園も2月には引越が終わって園児との交流も開始されました。これからも、「認知症になっても安心してらせるまちづくり」の実践をひろげていくことが大切です。



グループホーム祝賀会

2 新大田病院建設の第一段階として病棟の縮小(4病棟体制→2病棟体制および療養病棟の廃止)に伴い、介護職4名の移籍を受け入れ、大田病院建設の一翼を担いました。また、「虹の家しおかぜ」開設のため、準備所長の配置と城南福祉医療協会からの移籍で「みちづか」所長の交代も行いました。さらに1月からの「しおかぜ」職員体制確保のため、「すずらん」からの異動を行うなど、職員体制は短期間にめまぐるしく



後期医療はキッパリ廃止を

蒲田駅西口宣伝行動

## 介護・調剤・事業活動

### ●ヘルパーステーション すずらん

第3期の介護保険計画で利用者、事業者ともに困難な状況が続いていますが、職員の技術研修、若手ヘルパーの確保などに努力してきました。フジテレビの番組「キニナル」によるすずらん馬込の取材をとおして、介護保険制度の矛盾をアピールするとともに、現場で奮闘するヘルパーの技術の高さと仕事の魅力、きびしい仕事の実態を明らかにしました。訪問介護は利用者の施設入所、永眠などで変動が大きく、年間を通じて同じ訪問時間数を確保することが難しく、経営的にも不安定させることが困難です。すずらん4事業所では、2008年度前半は利用者数も安定して推移してきました。年度末になり、大きく稼働時間が減少しています。新規では生活援助の制限がかかっていること、介護職員の不足により訪問時間を増やせないことなども要因としてあります。そんな中でも、身体介護の技術研修、毎月のヘルパー会議、感染予防のマニュアル作成、苦情処理、安全対策の会議などサービスの質を上げる為の対応に力を注ぎました。

### ●ゆたか調剤薬局

薬価引き下げ、後期高齢者医療の創設と長期処方拡大で、これまでの技術料収入を減らさないように努力してきました。薬剤師の安定した体制をとることができて、患者さんへの情報提供がより充実した薬局になりました。訪問服薬指導を行っている数少ない薬局の一つです。今後も、服薬指導に力を入れて、皆様から信頼される薬局をめざしていきます。

### ●グループホーム・虹の家

「虹の家みちづか」は「しおかぜ」開設準備のために12月に所長交代を行い、新しい体制で運営してきました。6年目を迎え、入居者の長期入院や交替などもありましたが、安心・安全・信頼の家づくりをめざして5度目の第三者評価を受審しました。職員体制は「しおかぜ」への移籍などで大きく変わりましたが、新しい職員の採用などで乗り切ってきました。季節ごとの行事やお花見、近隣の方々、町会、民生委員、ボランティアとの交流もさらに拡がってきました。

「虹の家しおかぜ」は開設前の11月から、さわやかサポート(地域包括支援センター)や居宅介護支援事業所、地域行政センターなどの事業所やケアマネージャに入居者の募集を行ったところ、約60件の問い合わせと入居の応募があり、入居判定委員会が入居者を絞り込む作業を行いました。1月には9人、2月には18人の入居者を受け入れてスタートしましたが、「みちづか・しおかぜ」あわせてたくさんの方の待機者があり、引き続きグループホーム建設は大きな課題となっています。隣が保育園と小学校で、裏手が公園、すぐそばに砂浜の「ふるさと浜辺公園」と、環境に恵まれた立地を生かして、保育園児との交流、浜辺での散歩、お花見などを行い、毎日を楽しんでいます。折り紙や貼り絵のボランティアもお願いしています。

変わり、「すずらん」各事業所、「みちづか」などで、サービス体制の変更や利用者の拡大と縮小など、激変の状況となりましたが、管理部を先頭に、全職員の団結で乗り切ってきました。

3 年間を通じての青空健康相談会や商店街での健康相談会、品川(6回目)・大田(24回目)での健康まつり、さまざまなイベントでの健康チェックなどで奮闘してきました。今年は、これまでの健康づくりの蓄積を日本生協連医療部会「健康づくり学会(岡山)」に2演題「わかがえり班」「城南ドルフィン」を発表するとともに、東京民医連西南ブロック活動交流集会や東京都生協連組合員活動交流集会でも「城南ドルフィン」の活動報告を行い、注目されました。また、健康運動サポーター養成講座およびフォローアップ研修、わくわくヘルスチャレンジなどにも取り組んできました。「ころぼん体操講座」も引き続き開催され、地域・職域まるごと健康づくり運動がすすんでいます。

4 認知症対応のグループホームを運営し、認知症の方たちを地域で支える立場から、理事会を先頭に大田区・品川区の協力も得て認知症サポーター養成講座を開催してきました。城南保健生協職員のキャラバンメイトも4人おり、講師を担当したり、積極的な役割を果たしました。認知症は2035年には現在の倍の445万人になると予測され、今後も「安心して暮らせるまちづくり」にとって重要なテーマとなっています。

5 多くの国民の反対の世論を押し切って昨年4月に強行された後期高齢者医療制度は、「年齢で差別される」「保険料の年金天引き」など、実施以降も高齢者の怒りは拡がり続けています。この一年間、大田区・品川区内での街頭宣伝、7月からの年金天引きにあわせた「怒りの総行動」、10月の年金天引きに対する抗議行動、バレンタインデーにあわせた宣伝行動などに取り組んできました。TBSテレビ「みのもんたの朝ズバ!」やNHKテレビも取材しテレビ放映もされました。後期高齢者医療制度の廃止等を求める地方議会意見書が3月3日現在667議会となりました。

### ●本部・事務局

早春ジョギング大会・各種イベントの成功、助け合いの会「たんぼぼ」の活動、各支部活動の支援、反核平和・社保・保健教育・助け合いまちづくり・機関紙などの委員会活動の事務局、健康まつりの事務局など、様々な課題に取り組む前進させてきました。映画「シッコ」ラストゲーム」上映運動の事務局、社会保障の活動分野でも大田区、品川区の地域社協の事務局を担ってきました。

#### <機関紙活動>

- 年間10回の定期発行と内容充実を努めてきました。編集委員会を毎月定例で開催し、より充実した紙面にしていこう旨、話し合いをしてきました。
- 一面は大きな取り組みの報告、二面は支部の報告、三面は医療記事や事業所の案内、四面は行事の報告や案内を中心に載せています。

**総代会に向けて大いに論議していただき、前進面を確認して確信にすると同時に、次年度に取り組むべき課題を明確にしていきたいと思います。**

### 【各支部の報告と方針】

総代会に向けて各支部で検討中です。

《経営改善の取り組み》(経営実績と予算の詳細は別紙提案)

決算終了後文庫化します。

《仲間増やし・班会開催などの組織運営》

3月までの到達は表の通りです。

#### 生協組合員拡大実績(3月まで)

〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇
〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇

6 若者を中心に小説「蟹工船」がブームとなる中、大田区では映画「蟹工船」上映会と講演会が取り組まれ、千人の参加で成功し、改めて現代の労働者の劣悪な労働条件や派遣切りなどに対するたたかいの重要性が明らかになりました。その後、日比谷公園での「年越し派遣村」を皮切りに、街頭での雇用・生活・医療など何でも相談会が各地で取組まれ、生活保護の受給や雇用確保に道を切り開いてきました。城南保健生協の「よろず相談」は大田病院付属大森中診療所で月曜・木曜の午前中に行っていますが、これまで以上に生活困難の相談が増え、生活保護受給に大きな役割を果たしてきました。東京の医療生協組合員活動交流集会でも演題発表するなど、相談活動の重要性をアピールしてきました。

7 東京生存権裁判では、6月26日東京地方裁判所で老齢加算を認めない不当判決が出されましたが、大田区、品川区から各1名が東京高裁に申告してたたかっています。城南保健生協としても支援連絡会に加入して運動を支えてきました。また、城南保健生協が事務局となって、映画「ラストゲーム」の上映運動にも取り組むなど、憲法9条、25条をくらしに生かす運動をすすめてきました。

8 格差と貧困が拡大する中で、団地や高齢者世帯での孤独死が増え、城南保健生協としても「助け合いまちづくり委員会」を中心にミニデイサービスの拡大やボランティア学校の開催、配食サービスの拡大などを検討してきました。まだまだ地域的に限定された活動状況にあり、「孤独死を出さない」取り組みは地域(購買)生協との重要な連携課題です。今後、地域生協連絡会への結集を強め、幅広い生協の仲間と共に、地域を守るネットワークを拡げていく必要があります。

9 ゆたか病院の診療所化にともなうデイケアの通所リハビリの開始にあたっては、豊支部運営委員会と「ゆたかの家」のメンバーを中心にボランティア活動を担ってきました。ゆたかの家はゆたか診療所内に移転し、様々な班会や行事のたまり場として活動を継続してきました。

### 2008年度の「主要行事」の取り組み

春のバスハイク	4月27日(日)	宇都宮	253人
春のウォークラリー	5月11日(日)	5史跡巡り	14人
第6回品川健康まつり	5月17日(土)	戸越公園	1000人
わくわくヘルスチャレンジ	6月～7月	エントリー	59人
第5回健康講座(江藤医師)	7月12日(土)	品川中小企業	80人
後期高齢者廃止蒲田駅宣	7月12日(土)	蒲田駅	32人
原水爆禁止世界大会	8月4日～6日	広島大会	生協から4人
わくわくヘルスチャレンジ表彰集会	8月23日(土)	生活センター	13人
認知症サポーター養成講座	8月30日(土)	生活センター	40人
秋のウォークラリー	9月14日(日)	馬込文士村	16人
すずらん全体集会	9月19日(金)	生活センター	ヘルパ70人
後期高齢者廃止蒲田駅宣	10月13日(祝)	蒲田駅	100人
第24回大田・品川健康まつり	10月26日(日)	丸子橋緑地	3500人
大森中診バザー	11月8日(土)	中診療所	
秋のバスハイク	11月9日(日)	山梨	147人
映画「蟹工船」上映会	11月22日	アブリコ	1000人
新春鎌倉ハイキング	1月4日	鎌倉	20人
新春ダンスパーティー	1月9日	大田文化の森	65人
しおかぜ開設・みちづか5周年祝賀会	1月24日(土)	生活センター	
後期高齢者廃止蒲田駅宣	2月14日(土)	蒲田駅	70人
虹のバレンタイン行動	2月14日を中心に	8支部	
第27回早春ジョギング大会	3月1日(日)	1279人完走	
雇用・生活・医療なんでも相談会	3月21日(土)	蒲田駅	88人
認知症サポーター養成講座	3月14日(土)	生活センター	
東京都生協連 組合員活動交流集会	3月14日(土)	中野生協会館	
認知症サポーター養成講座	3月21日(土)	三ツ木診療所内	

この他、各地域で「青空健康相談会」「新春のつどい」「学習会」「バザー」など多彩に取り組まれました。

#### 班会開催実績(3月まで)

〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇	〇	〇	〇〇〇〇	〇	〇	〇〇〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇	〇〇	〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇